

あすなろ通信

茅ヶ崎高校校長だより
No.5 平成29年7月20日

ともに生きる

平成28年7月26日、障害者支援施設である県立津久井やまゆり園で、19人が死亡し、27人が負傷するという、戦後もっとも被害が大きいと言われる事件が発生しました。

この事件は、障がい者に対する偏見や差別的思考から引き起こされたと伝えられ、障がい者やそのご家族のみならず、多くの方々に、言いようもない衝撃と不安を与えました。

このような事件が二度と繰り返されないように、神奈川県では「ともに生きる社会 かながわ憲章」を、平成28年10月14日に決めました。

「ともに生きる社会 かながわ憲章」

津久井やまゆり園事件

この悲しみを力に、ともに生きる社会を実現します

- 一 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 一 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 一 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 一 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

津久井やまゆり園については、当初は同規模での立て替えが計画されましたが、「施設から地域へ」という障害者福祉の考えもあり、どのような施設にするかの検討が続けられています。

また、犠牲者の報道については、性別と19～70歳の入所者だったということ以外、ほとんど何も明らかにされていません。そのため、報道のあり方についても、いろいろな考え方が出されています。

私たちは、この事件に関するさまざまなことや、「ともに生きる社会」の実現に向けて、これからもたくさん考える必要があります。きっと正解と言える答えはないのだと思いますが、一人ひとりが自分の問題として、しっかり向き合うことが一番大切です。



茅高ニュース ～茅高よ、世の荒波を分けて進め～

[全日制]

エアロビック選手権大会「東日本・東北地区大会」に出場

2年内城亜沙子さんが、5月に行われた全日本総合エアロビック選手権大会神奈川県大会で優秀な成績をおさめ、神奈川県代表となりました。8月27日(土)に、さいたま市岩槻文化公園体育館で行われる全日本総合エアロビック選手権大会「東日本・東北大会」に出場します。

幼稚園年中から始めたエアロビクスは、いろいろな動きがあるので大変だとのことですが、現在も週5日3時間の猛練習に励んでいます。今度の大会でも日頃の練習の成果を存分に発揮し、11月に行われる全国大会への切符をつかんでもらいたいと思います。

野球部が横浜スタジアムで熱い戦い

7月9日(日)、第99回全国高校野球選手権大会神奈川県予選で、野球部が甲子園に出場したこともある強豪横浜商業(通称Y校)と対戦しました。全員が一丸となって試合に臨み、中盤までリードを奪いました。

惜しくも終盤に逆転されてしまいましたが、野球部員、生徒会執行部を中心とした応援団は、吹奏楽部の演奏する軽快なリズムに乗り、チアリーディング部の華やかな演技も加わり、チームとスタンドが一体となった応援を繰り広げました。

保護者の方、卒業生、そして部活が終わって駆けつけてくれた生徒など、多くの方の応援を受けて、最後まで全力で戦うことができました。このように多くの方が応援してくれるのも、野球部の礼儀正しさや、日頃からの練習へのひたむきな姿勢があるからだと思います。引退する3年生に、心からお疲れ様でしたと伝えたいと思います。

交通安全教室でマナーとルールを再確認

7月12日(水)、茅ヶ崎警察署の方をお招きして、1年生の交通安全教室を本校グラウンドで実施しました。傘差し運転などの自転車の危険な運転を体験したり、自転車を運転する上でのマナーやルールを学んだりするなど、大変有意義な講習となりました。講習の最後には、バスから見えにくい自転車の位置なども学びました。当日は大変暑い中、PTAの皆様にも講習のお手伝いに参加していただきました。本当にありがとうございました。

[定時制]

スポーツ大会でいい汗を流しました

7月13日(木)、夜になっても大変な暑さが続く中、学期末恒例のスポーツ大会を実施しました。体育館に集まって、ドッジボール、バドミントン、卓球など、自分のやりたい種目を選んで参加しました。どの競技も暑さを吹き飛ばす熱戦が展開されました。